

<学習カードやマーカーを使い、文章の構造を視覚的に捉える>

国語科・中学校1年・説明文「ちょっと立ち止まって」(光村図書)  
ねらい：文章の構成を捉える。



活用による効果

- ・学習用語カードを使うことで、説明的文章を読む上で大切な用語を確認することができる
- ・マーカー機能を使うことで、文章の構成を視覚的に捉えることができる。

機能：「文章の構成を確かめよう」…光村図書のデジタル教材を使用、  
保存・表示、書き込み、ルビ、付箋



学習活動例

★学習者用デジタル教科書活用場面

		活動内容	活用ポイント／留意点
導入	一斉	1 課題の確認	
	グループ	課題：文章の要旨をまとめるために、文章の構成を捉えよう。	
展	個別	2 全文を音読し内容を確認する。	・適宜、ふりがな機能を使って、漢字の読みを確かめさせる。
	グループ	3 文章全体を、三つのまとまり(序論・本論・結論)に分ける。 ★それぞれのまとまりが果たしている役割を示すカードを貼る。	・「ツール」の「文章の構成を確かめよう」を活用する。 ・三つのまとまりに分けた理由を、付箋機能を使ってメモさせる。
	一斉	4 本論を事例ごとのまとまりに分ける。 ★まとまりに分けた根拠となる表現にマーカーで色を付けさせる。 ★各まとまりの事例と、その事例を通して何が言いたいのかを書いた部分に、色分けしたマーカーで色を付ける。	・事例を分けた根拠となる表現にマーカーで色を付けさせる。 ・マーカーで色を付けた部分を取り上げて、そのように分けた理由を発表させる。 ・一文表示の機能を使うことで、「上の図」という表現が事例ごとの始まりになっていることに気付かせる。
開	一斉	5 次時への課題意識をもつ ・次の授業で文章の要旨をまとめることを予告する。	・本時「文章の構成を確かめよう」で作成した図は次時も用いることを伝えておく。
まとめ	個別	振り返り	